

裁判所構成法中改正法律案

件外七

特別委員會會議事速記録第一號

(五)

付託議案

裁判所構成法中改正法律案(政第三號)

判事及檢察ノ休職並判事ノ轉所ニ關スル法律案

裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案

裁判所管轄區域ニ關スル法律案

判事懲戒法中改正法律案

裁判所構成法中改正法律案(衆第五號)

辯護士法中改正法律案

刑法施行法中改正法律案

委員氏名

委員長 公爵徳川 慶久君

副委員長

松岡 康毅君

委員

伯爵寺島誠一郎君

子爵岡部 長職君

子爵新莊 直陳君

子爵黒田 和志君

子爵酒井 忠亮君

子爵池田 政時君

小牧 昌業君

河村讓三郎君

男爵長松 篤斐君

男爵東郷 安君

渡 正元君

奥山 政敬君

富井 政章君

加太 邦憲君

馬屋原二郎君

土居 通博君

大正二年三月十八日(火曜日)午後一時十八分開會

○委員長(公爵徳川慶久君) 特別委員會ヲ開會イタシマス、先ヅ初ニ御相談申上

グタイコトハ、此委員會ニハ澤山ナ議案ガゴザイマスガ、之ヲ一時ニヤルト云フコトハ混雜

ヲ來タシマスカラ、先ヅ政府ノ提出ニ係ル五案ヲ一トシテ、ソレカラ衆議院提出ノ二案

ヲ一纏メニ致シ、ソレカラ其次ニ刑法施行法中ノ改正案、即チ衆議院提出、之ヲ一ツ

ニシテ、詰マリ二段ニ切ツテヤリタイト思ヒマス、先ヅ初メニ政府提出ノ五案ニ付イテ

研究ヲシタイト思ヒマス、御異議ガゴザイマセヌケレバ、サウ云フコトニシタイト思ヒマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○奥山政敬君 先ヅ初メニ政府ニ於テ此提出ノ理由ヲ一應説明ガアルヤウニ致シタイ

モノデゴザイマス

○國務大臣(松田正久君) 唯今奥山委員ヨリノ御要求モアルヤウデゴザイマスガ、大

體ニ付キマシテハ前日、本會ニ於テ私ヨリ一應ノ説明ヲ致シタ次第デゴザイマスケレド

モ、尙ホ節目ニ這入リマシテ政府委員ヨリ當席ニ於テ説明ヲ致サセルコトニ致シマスカ

ラ、御差支ナケレバ其通リドウカ願ヒタイ

○政府委員(小山温君) ソレデハ私カラ説明ヲ致シマスルガ、先ヅ裁判所構成法中

改正法律案、之ニ付イテ申シマスルト、是ハ本會デ大臣ヨリ説明ヲ致サレマシタ通り主

ナル點ハ四廉デゴザイマシテ、其他ハ皆事務ヲ簡便ニ致シマスル事柄ニ過ギマセヌ、其一

ニヲ申シマス、四廉ノ外デゴザイマスナ、一番初メニアリマス第十三條ノ二ト云フモノ

ヲ加ヘマスノハ、是マデ控訴院ハ地方裁判所ノ判事ガ代理ヲ致シマス、地方裁判所ハ

區裁判所ノ判事ガ代理ヲスルコトガ出來ルガ、區裁判所ハ地方裁判所ノ判事ガ代理ヲ

スルコトガ出來ヌ爲ニ不便ヲ感ジテ居リマシタ、ソレヲ區裁判所ノ判事ガ差支ヘマス時分

ニ地方裁判所ノ判事ガ代用ヲ致シマスコトノ出來ルヤウニト云フ案デゴザイマス、ソレカラ

監督事務ト云フモノハ院長、所長、檢察長ト云フモノ、ミガ取扱ヒマシテ、之ヲ部下ニ取

扱ハセルコトガ出來マセナカッタノヲ其外ノ判事ナリ檢察ナリ行政事務ノ一部ヲ取扱ハ

シムルコトガ出來ルト云フヤウニ致シマスノト、其他小サイコトニ過ギマセヌ、ソレカラ判事

檢察ノ休職並ニ判事ノ轉所ニ關スル法律案ハ、是ハ組織ノ變更ト裁判所ノ廢止、兩

方デ過剩員ヲ生ジテ參リマス、御承知ノ通り判事ハ憲法並ニ裁判所構成法ノ保障ガ

ゴザリマスシ、檢察モ裁判所構成法ニ依ッテ保障セラレテ居リマス、ソレデゴザイマスカラ

此休職ヲ命ジマスニ付イテモ殊ニ鄭重ナル手續ヲ盡サナケレバナリマセヌ、即チ法律ニ依

リ尙ホ判事ニ付イテハ同意ヲ得ザル場合ニ於テハ大審院總會ノ決議ヲ經、尙ホ休職中通

常ハ三分ノ一ノ俸給、二十五年以上ノ勤續シテ居リマス者ニハ最多額二分ノ一マデヲ

給スルコトガ出來ル、斯ウ云フ案デゴザイマス、此判事ニ付キマシテハ明治二十二年現

行ノ裁判所構成法等ガ實施ニナリマス際ニ判事休職ニ關スル勅令ガ出テ居リマシテ、

其勅令ニ依リマシテ現今モ十五年以上奉職シテ居リマスレバ、願ニ依ッテ休職ヲ命ジマ

シタ場合ニ三分ノ一ノ俸給ヲ給スルコトガ出來ル、斯ウ云フ規定ガアリマシテ是ハ尙ホ

實行シテ居リマスノデアリマス、三分ノ一ト云フコトニ致シマスナハ重モニ是等ニ依ッタ

モノデアリマス、併ナガラ三分ノ一ト致シマス、恩給デモ多額ハ三分ノ一以上ニ上ボル

モノデアリマスカラ、ソレデケデハ憲法、法律ノ保障ノアル人ニ對シテ酷デアルト云フノデ永

ク勤續イタシマシタ者ニ付イテハ三分ノ一ヨリ餘計ニ給スルコト云フ案ニ致シマシタノデア

リマス、ソレカラ裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案ニ付イテ申シマスガ、是ハ廢シ

マス區裁判所ノ數ガ百二十八箇所、其中現ニ事務ヲ取扱ヒマセヌモノガ三十三、サウ

シマスト事實ニ於テ廢止サレマスノガ九十五デゴザリマス、是等ノ區裁判所ハ何レモ事

務ガ少ウゴザイマシテ、他ニ合併イタシマシテモ餘リ差支ヲ生ジナイト云フ譯デ廢止スルト

云フコトニ相成リマシタ、從テ此大案ノ管轄區域ノ變更ヲ區裁判所ニ於テ生ジマシ

タカラ此管轄區域表ヲ改正スル必要ガ起リマシタ、ソレカラ判事懲戒法ハ是ハ裁判所

構成法ニ依レル控訴院並ニ大審院ノ合議人員ノ減少ニ伴ヒマス當然ノ結果トモ申ス

ベキモノデアリマス、大略右様ノ次第デゴザリマス

○富井政章君 少シク伺ヒマスガ、休職給ノコトデゴザイマスガ、唯今御示シニナッタ明

治二十三年カノ勅令ハ判事ガ願ニ依ッテ休職ニナッタ場合ノミヲ規定シテ居タツと思フ

デアリマスガ、今度ノ案ニ依レバ何ホ短時間、タツタ一ト月、判事又ハ檢察デアツタ

者ニモ現俸三分ノ一ヲ支給スル案デアルト解シマス、是ハ一般ノ文官ナドノ恩給

ナドニ比シテ少シ不權衡ナルト云フ御感ハ無イデアリマセウカ、何ホ短イ間在職シテ者ニモ是デケヤルト云フデアリマス、餘ホド寛大ナ待遇ノヤウニ思フデアリマス、權衡ハ差支ナイト云フ見込デアリマスカ

○政府委員(小山溫君) 御承知ノ通り裁判所構成法ニ依リマス、云フト、第七十五條ニ「法律ヲ以テ裁判所ノ組織ヲ變更シ又ハ之ヲ廢止タル場合ニ於テ其ノ判事ヲ補スヘキ關位ニキトキハ司法大臣ハ之ニ俸給ノ半額ヲ給シテ關位ヲ待タシムルノ權有ス」斯ウ云フコトガゴザリマス、一體或ル裁判所ガ廢止セラレ、或ハ或ル裁判所ノ組織ガ變更ニナリマシタ時分ノ過剩員ハ、通常ノ場合ニ於テハ二分ノ一ノ俸給ヲ給シテ關位ヲ待タシムル譯デアリマス、然ルニ今度ノハサウ參リマセヌ、到底近キ將來ニ於テ關位ガ生ズルト云フ見込モ立チマセヌコトデゴザリマス、特別ナル規定ヲ要スルト云フ譯デ此法律ガ出來タノデゴザリマス、元來少數ノ場合ニハ二分ノ一ノ俸給ヲ與ヘテ置クノガ原則デアリマス、ソレデ二分ノ一ヲ給シマシテモ不當デアリマス、斯様ニ考ヘマス

○富井政章君 今一ツ伺ヒマス、是ハ定メテ衆議院ニ於テ御説明ガアッタコト存ジマス、尙ホ伺ヒタイノデアリマス、此改正ニ依ッテ經費ガ何ホ節約セラルノデアリマセウカ、又其金額ノ中テ休職給ヲ差引カネバナラス、差引カネハ純粹ナ節約額ト云フモノガ出ナイノデアリマス、此休職給ガ凡ソ何程ニナルノデアリマス

○政府委員(小山溫君) 是ハ正確ナル數字ハ申上兼ネマスデゴザリマス、大約計算シテ居リマス、數字ヲ申上ゲマス、俸給ニ於テ判事檢察裁判所書記モ減ズル、俸給ガ約四十二萬圓節約ガ出來ル考デアリマス、サウシテ休職給ニ於テハ十七萬圓バカリ支出ヲ要スルデアラウト云フ考デアリマス、差引キスルト二十五萬圓俸給額ニ於テ節約ニナリマス、尙ホ其他ニ廳費等ノ費用ガゴザリマス、十萬圓ホドハ減シヤウト考ヘマス

○奥山政敬君 チョット御尋イタシタイデスガ、本會デチョット質問ヲ致シマシタケレドモ、私ノ言ヒ方ガ惡ルカッタ、御答ガ私ノ問ニ相應シナイヤウナ感シガシマス、コトデ御尋イタシマスガ、唯今富井君カラノ御質問ニ對シテ政府委員ヨリ御答辯ガアリマシタカラ一通リノコトハ分リマシタガ、何シロ判事ニ於キマシテハ憲法ノ保障ガアッテ容易ニ其職ヲ失フト云フコトハ無イコトノ規定ニナッテ居ルノデ、其這入ッテ來ル判事モ其保障ヲ目的トシテ這入ッテ來テ居ルノデアル、斯ウ云フ場合ニ遭遇シテ休職ニナルト云フコトハ、是ハヨクノ事デアッテ、實ニ氣ノ毒ニ堪ヘナイ、同情スルヤウナ次第デアリマス、トコロデ構成法ノ七十五條デゴザリマス、是ニハ先刻政府委員ヨリ御説明ノアル通りニ半額ヲ給スルト云フコトニナッテ居リマス、ソレハ構成法ノ上デ廢止ノ場合、組織變更ノ場合ハ半額ヲ給スル云々ト云フコトガアリマス、是ハ法律ノ上デ半額ヲ是非與レナケレバナラヌヤウニ心得マス、此判事檢察ノ休職及判事ノ轉所ニ關スル法律案ノ第二條ニ於キマス、二分ノ一迄ヲ支給スルコトヲ得」ト云フコトデアリマス、支給シナクテモ宜イヤウニ見エシ、司法大臣ノ御考デ支給シテモ宜シ、支給シナクテモ宜シ、且ツ年限ガ二十五年以上ニモナッテ居ルノデアリマス、二十五年以下ノ者ハ其支給ヲ受ケルコトガ出來ナイ規定ニナッテ居リマス、丁度今般ノ場合ガ裁判所ノ廢止、組織ノ變更ト云フコトニナッテ、七十五條ニキツリ嵌マルニモ拘ラズ不利益ノ方ニ判事ノ方ガ

ナリハシナイカト云フ感シガアルノデアリマス、政府ニ於カセラレテモ、其邊ノ所ハ十分、考ハアッテラウト思ヒマス、已ムヲ得ヌカラ氣ノ毒ナガラ斯ウ云フコトヲシタト云フニ過ギヌノデアリマス、何カ深イ理由ガアルノデアリマス、一應……

○政府委員(小山溫君) 御承知ノ通り憲法ニハ「裁判官ハ刑法ノ宣告又ハ懲戒ノ處分ニ由ルノ外其ノ職ヲ免セラルルコトナシ」ト云フ規則ガゴザリマス、俸給ニ付イテハ何等ノ規定ハゴザリマセヌ、俸給ニ付イテノ規定、即チ減俸セラル、コトノ無イト云フコトハ法律ノ方ノ規定ガアルノデアリマス、而シテ現ニ七十五條ニハ半額ヲ給スルヤウナコトガアルノデアリマシテ、是ハ無論憲法ニ反スル法律トハ認メラレテ居ラヌト思ヒマス、サウシテ此七十五條ノ規定ハ今回ノ如ク二百二十幾人ト云フヤウナ多數ノ過剩員ヲ生ズル場合ノ規定デナイト信ズルノデアリマス、條文デモ分リマス、通りニ關位ヲ待タシムル、關位ノ生ズルト云フコトヲ近キ將來ニ豫想スルト云フ場合デナケレバ出來ヌノデアリマス、終身待命デ置クト云フヤウナ法律ノ規定デハナイヤウニ考ヘマス、ソレデゴザリマス、今回ハ特別規定ヲ設ケマシテ、無論今回限りノ規定デゴザリマス、特ニ終身二分ノ一ヲ給ス、斯ウ云フ規定デゴザリマス、其待命ガ永ウゴザリマス、或ハ待命中死亡イタシマスレバ、同シヤウナ結果ニナルカモ知レマセヌ、元ノ性質ハ違ヒマス、サウニ考ヘマス、ソレデ二分ノ一ヲ原則ト致シマシテ、成ルホド唯今奥山君ノ仰シヤイマス通りニソレヨリ以上二分ノ一マデハ司法大臣ノ隨意ニ定メラル、ト云フ規定ノ積リデアリマス

○奥山政敬君 モウ一應伺ヒマス、此第二條ノ所ガ何ダカ少シ曖昧ナヤウニ思ハレマス、如何デゴザリマセウカ、「前條ノ規定ニ依リ休職ヲ命セラレタル判事及檢察事ニハ現俸三分ノ一ヲ支給ス」是ハマアドウシテモ二分ノ一ヲヤラナケレバナラヌコトニナリマス、但書ニハ「二十五年以上」ト云フ餘ホド永年數ヲ經テ者ニハ特典ガアルヤウデスガ、「二分ノ一迄ヲ支給スルコトヲ得」デ、先刻申シマスヤウニ、ヤラナクテモ宜イ、ヤッテモ宜イト云フコトニナルノデアリマス、是モ矢張り「二分ノ一ヲ支給ス」ト同様ニ「二分ノ一ヲ支給ス」ト云フコトハナラナイモノデアリマセウカ、斯ウ云フヤウニ「支給スルコトヲ得」ト云フコトハ、ドウシテモ手加減ニ依ッテ二十五年ノ者ハ少シ減シテヤラウ、三十年ニナッテ者ニハ皆ヤラウ、四十年ノ者ニハ皆ヤラウト云フヤウニ手心デヤラレルコトニナリマセウカ、是ハ此文面ノ上デ、ハッキリスルコトハ出來マセヌカ

○國務大臣(松田正久君) 今ノ奥山君ノ御尋デアリマス、是ハ政府委員ヨリ申上ゲタ如ク此第二條ノ規定ト現行構成法七十五條ノ規定トハ全ク其意味ガ違ッテ居ルコトハ既ニ申上ゲタ通りデアリマス、此方ハ此度ニ限ッテ二百三十二人ヲ減ズル、之ヲ如何ニ取扱フカト云ヘバ休職ヲ命ズル、即チ休職給ヲ終身給ハル、斯ウ云フ意味ニナッテ居ル、ソレハ何故カナラハ終身官ノコトデゴザリマス、終身二分ノ一ヲ給スルコトニナル、是ガ矢張り終身官タル其官ニ對シテ優遇ヲ致ス趣意ニナッテ居ル、ソレカラ二十五年以上ノ者ト云フコトニナリマス、ソレヨリ以上ノ特典ヲ與ヘテ置ク方ガ宜カラウ、然レドモ二十五年以上ト申シマシテモ二十年ノ人モアラウシ、二十五年ノ人モアラウ、又四十年ノ人モアルカモ知レナイ、其年數ノ長短ニ依リマシテハ多少手心ヲ致ス方ガ相當デハナイカ、然レドモ二分ノ一ヨリ無論下ルコトハ出來ナイ、二分ノ一ヨリ上ルコトハ出來ナイ、其間ニ於テ年數ニ從ッテヤッタナラバ適當ノ處置ヲ得ルデハナイカ、斯ウ云

フ意味ヲ以テ、斯ノ如キ意思ヲ斯ウ云フコト止マツテ居リマスカラ、ドウゾ左様御了承ヲ願ヒタイと思ヒマス

○河村讓三郎君 唯今配付ニナリマシタ裁判所廢合一覽ニ依リマスルト、廢止スベキ區裁判所ノコトハ承知シマシタ、此廢止スベキモノトナリマシタコトニ付イテ何カ標準デモアリマシタノデスカ、唯概數何箇所ヲ廢サナケレバナラヌト云フノデアリマシタノデアリマスカ、或ハ是ダケハ廢止スベキモノデアアル、廢止シテ然ルベキモノデアルト御認メニナツタ標準等ガ若シアリマスレバ、ソレヲ一ツ御示シテ願ヒタイと思ヒマス

○政府委員(小山溫君) 此廢シマシタ區裁判所ニ付イテハ幾ツ廢スルト云フ成算ヲ以テ始メマシタノデアリマセヌデ、各區裁判所ニ付キマシテ事件、竝ニ地理等ヲ調べマシテ先ツ區裁判所ヲ存在セシメテ置キマシテモ、其事件ガ一人ノ判事ヲ置クニ足ラナイト云フヤウナ所デアツデ、而カモ外ハ管轄ヲ移シマシテモ餘リ不便デナカラウト云フコトデ以テ廢止イタシマシタノデアリマス

○伯爵寺島誠一郎君 唯今河村君ノ御尋ニ續キマシテ今少シ伺ヒタイノデアリマスカ、私モ改廢ノ標準理由トナルベキ所ヲモウ少シ委シク知リタイと思ツテ居リマスガ、一人ノ判事ヲ置ク程ノ事件ノ無イヤウナ場所、又交通ノ便利モ外ニ移シタ所デ、ソコマデ達スルニハ交通ノ便利モアリマスカラ差支ナカラウト云フヤウナコトデアリマスガ、其外ニ此改廢ノ理由トシテ御加ヘニナツタヤウナ事項ガアツタノデアリマスガ、例ヘバ人口トカ云フヤウナ點ニ付イテモ、ドウ云フ御考ヲ有ツテ居リマスガ、チヨット伺ヒタイと思ヒマス、其土地ガ發達シテ、近キ將來ニ發達スル見込ノ土地デアリニモ拘ラズ移サレタヤウナ場所モナイデハナイノデアリマスカラ、其點ヲチヨット伺ヒ置キマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 御答イタシマスガ、大體ノ標準ト致シマシテハ先キホド他ノ政府委員カラ御答イタシマシタ通りデアリマスガ、尙ホ其一箇所一箇所ニ當リマシテ或ハ曾テ其區裁判所ノ權限ニ屬シマスル事件ヲ其近鄰ノ區裁判所デ取扱ヒマスヤウナ實例モゴザイマシタ所モアルノデアリマス、其場合ニ於キマシテ實驗イタシマシタ所ニ依リマシテモ左ホド不便ヲ感ゼヌト云フヤウナ事柄モ標準トナツテ居ルノデアリマス、ソレハ個々ノ裁判所ニ就イテアリマス、ソレカラ又中ニハ一人ノ判事ヲ置キマシテモ裕ニ件數ノ足リル箇所モ無イデアリマセヌ、左様ナ場所ハ人員ノ配置上、ソレト近接シテ居リマスル區裁判所ノ方モ見マス必要モアルノデアリマス、而シテ一ツノ裁判所ヲ比較シマシテ、ドチラニ置クノガ相當デアルト云フコトヲ研究シマシテ、サウシテ假令其一人ノ判事ヲシテ負擔セシムルニ足ルダケノ件數ガゴザイマシテモ、ソレハ其方ヲ止メマシテ他ノ方ニ間ニ合ハセルト云フ場所モアツタノデアリマス、人口ノ點ハ精密ニ調査ハ致シテ居リマセヌノデアリマスガ、免ニ角重モニ標準トナツテ居リマスノハ、其裁判所ガ取扱ヒマシタ所ノ件數デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○河村讓三郎君 尙ホ此事ニ關聯シテモウ一ツ質問イタシタイと思ヒマス、裁判所ガ廢サレマシテモ甚シイ忍ブ能ハザル程ノ不便ハ無カラウト云フ御考デゴザイマスルカ、併シ設置サレテ居リマスル今日ニ比スレバ多少ノ不便ハ免レヌコトデアラウト思ヒマス、其不便ヲ救済スル爲ニ何等カ施設ノ御考ガアリマスルカ、或ハ當分ハ此儘ニハ置カレル御考デアリマスルカ例ヘバ一種ノ巡回裁判所ト云フヤウナモノデモ此東京管内

ノ八丈島ノ如キ僻遠ノ地ニ對シテハサウ云フ救済ノ御考デモアリマスルノデアリマスルカ、其事ヲ先ツ伺ヒタイ、ソレカラ構成法中改正法律案ノ十七條ノ二ト云ヒマスルノハ、是ハ登記事務ダケノ規定デアリマスルカ、或ハ何カ裁判事務ニ付イテモ此規定ヲ應用ナサレルト云フ御考ガ有ルノデアリマスルカ

○政府委員(小山溫君) 先ア一般ニ申シマシテ今同ノ區裁判所ノ廢止ニ依ツテ訴訟人ハ左ホド前ト不便ヲ感ジナイ積リナゲザイマス、ト申シマスルモノハ區裁判所ノ權限ガ刑事ニ於テモ民事ニ於テモ擴張イタシマシテ、今マデハ地方裁判所ニ參ラナケレバ始末ガ着カナカッタコトガ區裁判所限リテ始末ガ着クノデアリマス、其方ハ遠イ近イト云フ方カラ申シマスルト却ツテ近イ所デ始末ガ着クヤウナリマスノデ、其方ガナカク數ガ多イノデアリマス、ソレト廢止シマスル區裁判所等ニ於キマシテハ辯護士ガ大抵マア居リマセヌ、居リマシタ所ガ極メテ少數デアアル、ソレデ民事訴訟ニ付イテ申シマスルト近來本人自ラ訴訟ヲ致シマスルコト云フ者ノ方ハ少イノデアリマシテ辯護士ヲ頼ミマス者ノ方ガ多イノデアリマス、ソレデアリマスカラ廢止サレマシタ區裁判所ヘ訴ヲ起シマスニ付イテハ市街地ノ方ヘ辯護士ヲ頼ミニ參リマシテ其都ノ方ニ居リマス辯護士ニ費用ヲ給シマシテ、例ヘバソコノ所在地始末ガ著クトシマシテモ辯護士ヲ他ノ地カラ傭テ來テ訴訟ニ從事セシムル、斯ウ云フコトニナツテ居リマスノデ、假令其訴訟本人ハ居住地ニ裁判所ガゴザイマシテモ、費用ノ方ハ却ツテ多ク掛カルト云フヤウナコトモゴザイマス、ソレニ此地方裁判所カラ區裁判所ニ移リマシタ事件竝ニ今マデノ區裁判所ノ所轄事件ニ付イテ大抵今度ハ其裁判所ノ所在地ニ辯護士ガ居リマスカラ一度デ用ノ足リルト云フヤウナ利便モアリマスカラ、ソレヲ差引キマスルト却ツテ距離ノ上ニ於テ、自分ガ一タビ動イテ辯護士ヲ動かスト云フ上カラ考ヘマス、却ツテ今回ノ方ガ便利ニナラウト思ヒマスノデ、唯併ナガラ刑事ノ微細ナル事件ニ付キマシテハ或ハ不便ヲ感ズル、是ハ裁判所マデ呼出サレマス、是ハ本人ガ參ランケレバナリマセヌカラ、是ハ不便ヲ感ズルコトガ多カラウト思ヒマスガ、是ハ刑事ニ付イテノ略式手續法ト云フモノヲ本日提出ニナリマシタ、ソレニ依ツテ餘ホド刑事ノ微細ナル事件ニ付イテハ人民ガ便利ヲ感ジマスヤウニナル積リデ、ソレカラ此例ヘバ仰シヤリマシタ八丈島ノ如キニハ出張裁判ヲ致サセマスル積リデアリマスガ、十七條ノ二ハ登記事務ヲバカリデゴザイマセヌデ裁判事務ニ付イテモ出張所ノ設置ヲ命ズルコトガ出來ル、斯ウ云フ規定ノ積リデアリマス

○馬屋原二郎君 尙ホ政府委員ニ今ノ續キノ河村君ノ御尋ニ付イテ關聯シタコトヲ御尋イタシマス、此十七條ノ二デアリマスルガ、此度廢止セラルル所ノ區裁判所ニハ悉ク出張裁判ト云フコトガアル譯デハナイデスカ、或ハ僻遠不便ノ地ニ限ツテ出張裁判ヲ設ケラレマスガ、ソコヲチヨット伺ヒ置キタイ

○政府委員(小山溫君) 十七條ノ二ハ登記所モアルノデアリマスガ、裁判所ノ方ニナリマス遠隔不便ノ地ダケニ限ツテ巡回裁判ヲ立デマス、登記所ハ置キマス積リ……

○馬屋原二郎君 廢止ニナルベキ場所ハ總テ登記ダケハ取扱フデスナ

○政府委員(小山溫君) 其積リデス

○馬屋原二郎君 出張裁判設置ノアル場所ハ凡ソ御調べニナツテ居ル譯デセウナ

○政府委員(小山溫君) 出張裁判ヲ致シマスル場所ニ付イテハ未ダ定案ヲ有シマセヌ

○富井政章君 先刻此節約額ヲ伺ヒマシタガ、今問題ニナッテ居リマスル裁判所廢止ト云フカラ來ル節約額ハ何程デアリマスカ

○政府委員(小山溫君) ドウモ此權限變更等ニ依レル節約額ト區裁判所ノ廢合ノミニ依リマス節約額ト分ケテハ能ク分リマセヌ、唯大凡ノ邊ノ見當デゴザイマスガ、見當ハ區ノ廢止ニ依ッテハ多分十九萬圓グラ井ダラウト思ヒマス、是ハホソノ見當デゴザイマシテ引離シテハドウモ分リ兼ネマス

○富井政章君 今一ツ別ノ事ヲ伺ヒマス、此案ニ依レバ大審院ノ七人ヲ五人トシ、控訴院ノ五人ヲ二人トスルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ私ドモ豫ネテ斯ウナッタ方が宜カラウト思フテ居ルノデアリマス、經費ノ節約如何ニ拘ラズ此方宜カラウト思フノデアリマスガ、唯裁判所ノ組織トシテ一ツ妙ニ感ジマスコトハ地方裁判所モ二人デアル、サウ致シマススト云フト五、三、二、一ト斯ウ云フコトニナッテ、控訴院モ地方裁判所モドチラモ二人ト云フコトニナルト云フコトガ少シ裁判所組織トシテ面白クナイ點デアラウト思フテ居ル、尤モ此構成法六十九條ニ依レバ五年以上云々ト云フコトハアリマスケレドモ、其外ニハ違ヒガナイヤウデアリマス、私ハ此場合ニ一審單獨制ヲ必シモ主張スルト云フ趣意デハナイノデアリマスガ、政府ニ於テハ斯クシテモ制度上何等ノ缺點モ無イ立派ナ制度デアルト云フ御考デアリマスルカ、ドウモ其點ハ完全デナイカラ尙ホ調査デモシテ改良ノ餘地ガアルカラ研究シテ見ヤウト云フ御考ガアルノデアリマスカ、其點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(小山溫君) 御答イタシマスガ、成ルホド數ヲ以テシマスルト、一、二、三、五ト云フノ一、二、三、五ト參リマスルト誠ニ數ハ揃デ宜シノデアリマスガ、此點ニ付イテモ實ハ本案ニナリマスルマデニ大分調査ヲ遂ゲマシタ、皆第一審一人ト致シマスルト刑事ニ於テハ死刑、無期懲役、無期禁錮ト云フヤウナモノマデ一人テ取扱ハナケレバナラヌヤウニナリマス、是等ノ重刑ヲ一人ノ判事ヲ取扱フト云フコトハ如何ニモ人ヲシテ不安ヲ感ゼシメルデアラウト云フ所デ、ドウシテモソレ等ノコト、或ハ重大ナル民事訴訟等ニ付イテハ二人デゴザイマセヌケレバ今マデ二人デヤッテ居リマシタカラ不安ヲ感ゼシメルデアラウト云フ所デ區別ヲ色々ニ付ケテ見マシテ、是レ以上ハ二人ニスル、是レ以下ハ一人ニスルト云フヤウニシテ調査ヲ遂ゲテ見マシタガ、徒ラニ錯雜ニナリマシテ、サウシテ却ッテ事務ノ進行ヲ後レシムルト云フヤウナ結果ヲ生ズル虞モアリマスシ、又費用ノ方デ申シマシテモサマデ違ハヌコトニ相成リマス、ソレトモウ一ツ第一審ノ三人ト云フコトニ始メナリマシタ時ノ歴史ガイロノナル理由ガアルノサウデゴザイマス、ソレデカラ今俄ニ一審ノ合議制ヲスカリ廢スルト云フマデニ到リマセナカツ運ビデゴザイマス、其他同シ地方裁判所ト控訴院ト二人デゴザイマスガ事實審デハドウモ是マデノ實際ノ例ト致シマシテ二人ノ方が合議等モ徹底ヲ致シマシテ却ッテ能ク事實ガ分カル、五人ニナリマスルト云フト、ドウモ其間徹底シナイシ事實ニ付イテ四ツモ五ツモ認定ノ仕方ガ變ハルヤウナコトガアルト云フヤウナ所カラ假令二人デアリマシテモ三人デモ同シ事實デアルカラ差支ナイ、唯控訴院ノ方ハ熟練ナル判事デアルト云フ相違ノミデ差支アルマイ、斯ウ云フコト、ソレカラ地方裁判所デハ區裁判所カラ控訴ヲ受クル、サウスルト一人一審ト致シマススト今度ハ一人カラ一人ニ控訴イタシマスルカ、或ハ控訴院ニ控訴ヲ致シマスルカト云フコトニシナケレバナラヌサウ致シマスルト非常ニ不便ニナルデアラウト云フヤウナ、イロノナ點カラ今提案ニナ

リマシタ通りノ案ニ決マリマシタ

○奧山政敬君 チョット御尋シマスガ甚ダ細カナコトデスケレドモ、此判事檢事ノ休職轉所ニ關スル法律案デゴザイマス、此法律ノ第一條ニハ「施行ニ際シ」トアリ第三ハ「法律施行ノ際ニ限リ」ト斯ウアリマスガ、此「際シ」トカ「限リ」トカ云フコトハ廣クモ取レル狹クモ取レルノデアリマスガ、大變便利ナ字デアリマスガ、大抵時間ニシマスルト半年トカツコラ位ノモノデアリマスガ、ドウ云フモノデゴザイマセウカ、ソレカラ一ツハ第一條「二願ニ依ル場合ヲ除ク」外大審院ノ總會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス」トアリマスガ、大抵控訴院ト大審院ト兩方ニ判事ノ階級ニ依ッテ總會トスルトコトニナッテ居リマスガ、此場合ニハ下級判事モ總會ト大審院ノ總會ノ決議ヲ經ルコトニナッテ居リマスガ、其邊ノコトハドウ云フモノデスカ

○政府委員(小山溫君) 御答ヲ致シマスル、此「際シ」ト云フコトニ付イテノ解釋デゴザイマスガ、是ハハッキリ申上ケルコトハ無論出來マセヌガ、仰セニナリマシタ半年ト云フヤウナ長イ間デハ今ハ無イノデアリマス、モット短イ積リデゴザイマスガ、併シソコハドウモ御確答イタシ兼ネマス、ソレカラ此大審院總會ノ決議ニ下級判事マデモ致シマシタト申シマスモノハ此七十四條等ハ控訴院又ハ大審院トゴザイマスガ、若シ之ヲ控訴院大審院ト致シマスルト、矢張り「限リ」ノ判事檢事以下ハ控訴院、ドレノ以上ハ大審院ト云フ風ニ矢張り法律ノ區別ヲ立デナケレバナラヌ、ソレハ錯雜デゴザイマスルカラ寧ロ最高ノ裁判所タル大審院ノ決議ヲ經タラバ差支ナカラウ、斯ウ云フ考デ斯様ニナリマシタ

○奧山政敬君 今一應御尋イタシマスルカ、今度ノ御提出案ニ依リマスルト區裁判所ノ權限ガ非常ニ擴張セラレルコトニナッテ居リマスルカ、サウシマスルト地方裁判所ノ事務ト云フモノハ餘ホド稀有デアラウト思フ、田舎ノ地方裁判所ニナリマスルト五百圓以上ノ民事ノ裁判ト云フモノハ餘ホド少イモノデラウト思ヒマス、統計ハ見マセヌガ、統計ニ據ッテモ、田舎ナドデ五百圓グラ井ハ至ッテ少イモノデラウト考ヘマス、ソレカラ刑事ニ於キマシテハ豫審ヲ經ザル事件ハ有期懲役、有期懲役モ總會ト入ルコトニナリマスカラ、豫審ヲ經ル方デアリマセウケレドモ、經ヌモノモ澤山アルデアラウト思ヒマスガ、サウシマスト地方裁判所ノ事務ト云フモノハ至ッテ閑散ニナルデアラウト思ヒマスガ、此法律ト云フモノヲ御施行ニナル御趣意ト云フモノハ司法大臣ヨリ昨日モ本會議デ御説明ノヤウニ、改良ト經費トヲ節約スルト云フ二個ノ理由ガ揃マッタモノト云フヤウナ御説明デアリマシタガ、果シテ然ラバデス、此微々タル區裁判所ヲ廢サズシテ、地方裁判所ノ如キモノヲ廢スルト云フコトノ御詮議ガアリサウナモノ、ヤウニ考ヘマスガ、地方裁判所ハ四十六箇所カアル、ガ少シモ此案ニハ廢サレルコトニナッテ居ラヌヤウデアリマスガ、又昔日ト變ッテ今日ハ交通ノ便ト云フモノモ非常ニ開ケテ居ルコトニナッテ居リマスカラ、不便ノ點ガ餘ホド除カレテ居ルデアラウト考ヘマス、一應其邊ノ所ヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(小山溫君) 御答イタシマスガ、成ルホド此第一審事件ニ付キマシテハ民事刑事事ニ付イテ多クノ事件ガ地方裁判所ヨリ區裁判所ニ移リマス、其移リマシタ事件ニ付イテノ控訴ガ地方裁判所ニ參リマス、ソレデゴザイマスカラ一面ハ減リマスガ一面ニ又殖エルノモアルノデアリマス、サウ致シマシテ其割振りノ事件ヲ大抵調査イタシテ見マシタノデゴザイマスガ、成ルホドサウ致シマシテモ、或ル地方裁判所ハ存在ノ必要ハ無イヤウ

ナ少數ノ所モゴザイマス、申上ゲテ宜シカラウト思ヒマスガ、例ハハ那覇樺太ノ如キ、是等ハ其到底廢止スルコトハ出來マセヌ遠隔ノ地デゴザイマシテ、ノミナラズ此地方裁判所ヲ廢止イタシマスルト、ドウシテモ一地方裁判所ノ管轄ガ二府縣以上ニ跨ガルコトニ相成リマス、而カモ或ル縣ト或ル縣ノ全部ヲ合セタモノヲ一地方裁判所ノ管轄ト致シマスレバ、非常ナ不便ニ相成リマス、故ニ此或ル府、或ル縣ヲ分テ兩方ノ地方裁判所ニ分屬セシメナケレバナラヌト云フヤウナコトガ生ジテ參ルノデアリマス、サウ致シマスルト云フト、此裁判所ノ方カラ申シマスルト、殊ニ刑事事件ニ付イテ司法警察事務ヲ取扱ヒマス者ヲ二人以上指攝シナケレバナラヌ……檢事正ガ指攝イタサナケレバナラヌ、又縣ノ警察部長カラ申シマス一人ノ警察部長デアッテ雙方ノ檢事正、或ハ三方ノ檢事正ノ指揮監督ヲ受ケナケレバナラヌト云フヤウナ不便ヲ感ジマス、是ハ行政區劃ノ廢合ニ伴ハナケレバ實行ガ甚ダ困難デアリマス、調査ハ致シテ見マシタガ、裁判所側ノ方カラ見マスレバ、前ニ申通り廢シテモ宜イヤウナ所モゴザイマス、サウ云フ次第デ地方裁判所ノ廢合ニマデ及ヒマセナカッタデアリマス

○富井政章君 地方裁判所ニ手ヲ著ケンダト云フコトハ唯今ノ御説明ニ依ッテ分リマシタ、多分サウ云フコトデアッタラウト察シテ居タノデアリマスガ、併シ今奥山君ノ申述ベラレマシタ通り、今日ハ交通機關ガ餘ホド整備イタシタノデアリマス、其結果トシテ地方裁判所中ニハ廢止シテ何等ノ不便ノナイモノモアルカト思ヒマス、例ハ東京ノ地方裁判所モアレバ、浦和ノワレナドモ要ラヌモノデアラウト思フ、京都ノモ、大津ノモ要ラナイデアラウ、ト云フヤウナコトガ多クアラウト思ヒマス、或ハ控訴院モ一ツ二ツ廢シテ差支ナイカトモ思ヒマス、サウ云フ點ハ今ノ行政區劃ノ廢合ト一致シテヤラヌケレバナラヌカラ、時期ガ來ルマデ打遣ッテ置クト云フ御考デアルカ、ソレトモサウ云フ方面ニ向ッテモ改正ヲシタイト思フカラ、内務當局者ト今後相談シテ其方ノ改正ヲ圖ッテ見ヤウト云フ御考デアリマスルカ、其邊ヲ一應伺ヒマス

○國務大臣(松田正久君) 地方裁判所廢合ノ事ノ困難ナルコトハ唯今政府委員ヨリ申上ゲタ通りデゴザイマスガ、實ハ行政區域ノ改正ヲ致シテハドウデアラウカト云フコトハ、曩ニ前々内閣ノ時ニ方ッテ此制度整理局ニ於テハ問題ニナッタコトモ承ッテ居ルノデアリマス、デ、果シテ其地方ノ行政區域ガ變更サレルコトニナリマスレバ、無論地方裁判所ノ廢合ト云フコトモ行ハル譯デアリマスルガ、此地方行政區域ノ變更ト云フコトニ至リマシテハ、未ダ制度整理局ニ於テ決定ヲ致サザル前ニ前々内閣ハ辭職ヲ致スコトニナリマシタカラ、其邊ノ事ハ今日ニ於テハマダ何トモ申上ゲ難イノデアリマス、此事ヲ御了承ヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(小山溫君) 私ヨリモチヨット添ヘテ御答ヲシテ置キタイノデアリマスガ、區裁判所ノ權限ヲ擴張イタシマシテ、サウシテ減シマスルト云フノデ、ソコニユトリガ大分出來テ參リマス、事務モ早ク行ハレテ、敏活ニ早ク事務ガ出來ルト云フ運ビニ參リマス、控訴院ニ付イテ申シマスルト、控訴院ハ左マデ事務ハ減リマセヌ、移シマシテモ、廢合イタシマシタ所ガ其事務ダケハ矢張り他ニ移ル譯デアリマシテ、同ジヤウナ人數ヲ矢張り要スル譯デアリマス、ソレデゴザイマスカラ廢止イタシマスレバドウナルト云フコトニ付イテ調査ヲ遂ゲテ見マシタガ、費用ノ上ニ於テモ格段ノ相違ヲ生ジマセヌ、ソレ故ニ控訴院ノ廢

合ハ行ヒマセヌ
○奥山政敬君 此區裁判所ノ廢止セラル、ニ付キマシテ地方長官ノ之ニ對シテノ意見ヲ求メラレタコトデモアルノデアリマセウカ、全ク地方長官ノ意思ハ少シモ御確メガナカッタデアリマセウカ、其邊ヲ一應……

○政府委員(小山溫君) 此廢止ヲ取調ベルニ付キマシテ地方行政廳竝ニ裁判所ノ地方ノ或ハ監督官ト云フ者ノ意見ヲ徵シマスレバ大變宜シカッタノデアリマスガ、實ハ是ハ何處ヲ廢サウト云フコトハ、ナカク秘密ニ致シマセヌト廢止セラル、所デハ必ズ反對ニナルノデアリマスカラ、一々公ケニ聞合セマスル譯ニ參リマセヌ、ソレデゴザイマスカラシテ内密ニ實ハ致シタノデアリマシテ、内密ニ私ノ話ト云フヤウナ風デ、段々詮議ハ致シマシタガ、公ケニハ取調ベラシナイコトニナッテ居リマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 尙ホ附加ヘテ一言イタシテ置キマス、從來裁判所ノ廢止ニ付キマシテハ地方長官ニ或ハ内密ニ、マア申サバ個人ノ資格ト云フクラ井ノ程度デ聞キマスコトモアルニハアリマシタノデスケレドモ、地方長官ノ立場ト致シマシテ其廢止セラル場所ノ行政官デアアルモノデアリマスカラ、其意見ノ發表ヲ躊躇イタシマス傾デ、却ッテ其場合ニ依リマシテハ縣治上迷惑ヲ及ボスト云フ場合ガマア多イノデアリマスカラ、種種ノ手段デ意見ヲ探ルコトニ致シテ置キマスケレドモ公然ト照會スルコトハ餘リ致シテ居リマセヌ、是ハサウ云フ情實ガアルノデアリマスカラ、其點ハ御了承ヲ願ヒタイ

○子爵酒井忠亮君 唯今控訴院廢止ノコトニ付イテ政府委員ノ御説明ハ廢止ハセナイト云フ御考デゴザイマスガ、衆議院ノ委員會ニ於ケル速記録ヲ拜見スルト實施ノ期ハマダ定メテ居ラヌケレドモ、成ルベク速ク行ヒタイ積リデアルト云フコトヲ御答ニナッテ居リマスガ、ドウ云フコトデセウカ、チヨット御説明ヲ……

○政府委員(小山溫君) 控訴院ノ廢止ニ付イテハサウ云フ答ハ致シマセヌ積リデアリマス
○子爵酒井忠亮君 唯今チヨット私ハ見違ヒヲ致シマシタ、取消シマス
○河村讓三郎君 同ジ第一審ニ於キマシテドウ云フ事件ハ單獨ノ裁判ヲ受ケル、ドウ云フ事件ハ合議ノ裁判ヲ受ケルカト云フコトハ、此案ノ規定ニ依ッテ自分分リマスガ、其事件ノ數ヲ承知シタイノデスガ、御調ガアリマスレバ、即チ現在ノ地方裁判所ノ事件ノ總數、其内ノ何件ガ區裁判所ニ移スコトニナリマスカ

○男爵東鄉安君 本員モチヨット同ジ考デゴザイマシテ、出來マシナラバ區裁判所ノ民事、刑事、既決未決及非訟事件ヲ御取扱ニナリマシタ數、若シ餘リ御手數デゴザイマスレバ廢止セラル、モノダケニ付キマシテデモ宜シウゴザイマス、尙ホ更ニ願ハマスレバ地方裁判所其他ノ裁判所ニ於ケル唯今河村君ノ御請求ニナリマシタ趣意ノ表ヲ拜見イタシタイト思ヒマス、是ハ豫ネテ司法省ニ於テ御取調ニナッテ居リマス次第デアリマセウカ、出來マシレバ成ルベク速ク拜見ヲ致シタイト思ヒマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 唯今御尋ニナリマシタ現在地方裁判所ノ事件ノ數、ソレカラ其内、第一審即チ區裁判所ノ第一審ニ移ルベキ數ガ分テ居リマス、即チ現在地方裁判所ノ數ハ是ハ明治四十三年一月カラ大正元年十一月マデ三箇年間ノ平均數デアリマシテ、平均數ノ新受件數デアリマス、サウシテ訴訟事件ダケニ付イテノ數デゴ

ザイマスガ、地方裁判所ノ事件カ、民事ノ件數ハ一万七千四百八十八件、刑事ハ三万五千九百八十四件、是ハ第一審アリマス、ソレカラ此内デ民事ノ方カラ區裁判所ニ移リマシタ件數ハ七千七百九十六件、刑事ノ方ハ二万五千九百七十七件、斯ウ相成リマス、ソレカラ序デナガラ區裁判所ノ民事ノ第一審事件ヲ申シマスレバ八万七千六百九十一件、刑事ノ第一審事件ハ八万二千二十五件、斯様ニ相成テ居リマス、ソレカラ地方裁判所事件ノ控訴デゴザイマスガ、控訴ノ事件ハ、現在ノ控訴件數ハ四千五百三十五件、之ニ地方裁判所ノ第一審事件ノ區裁判所ニ移リマシタ其事件ニ對スル控訴ノ件數ガ加ハリマス、其件數ハ九百七十五件、ソレヲ加ヘマスト五千五百四十件、是デケノ民事控訴事件ヲ取扱フコトナリマス、刑事ノ現在ノ控訴事件ハ五千六百六十六件、之ニ控訴ノ増ガ五千五百九十八件、ソレヲ合ハセマシテ一万一千二百四十四件、斯ウ云フ數字ガ出マス、ソレデゴザイマス、ソレデ尙ホ此件數ヲ歩合ニ致シテ見マス、地方裁判所事件デ區裁判所ニ移リマス件ハ民事ニ付キマシテハ二分九厘、約四分デアリマス、ソレカラ地方ニ殘リマス分ガ六分一厘、刑事ノ方ハ區裁判所ニ移リマス割合ガ七分二厘、ソレカラ地方ニ殘リマス分ガ二分八厘、斯様ニ相成テ居リマス、非訟事件ノ數ハ唯今此所ニ統計表ハ持テ參テ居ルノデスガ、是ハ後刻寫シ抜イテ差上ゲマス

○子爵岡部長職君 唯今御讀ミニナリマシタ計數ハ印刷シテ御配付ヲ願ヒマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 宜シウゴザイマス

○河村讓三郎君 細目ニ互リマスガ差支ゴザイマセヌケレバ伺ヒタイノデスガ、七十四條ノ二ノ中ニ「裁判事務上必要アルトキ」トアリマスノハ、ドウ云フ場合ニ當リマスガ、少シ具體的ニ承知シテ置キタイ、此解釋ノ仕様ニ依リマシテハ餘ホド廣イコトナリマス、大審院ノ總會ヲ經ルト云フ保障ハアリマスガ、是モ大審院ノ組織如何ニ依ツテハ極ク十分ナ保障トナラヌコトガ無イトモ限リマセヌデゴザイマス、丁度コンナ規定ガ獨逸ノ懲戒法ニモアリマシタヤウデスガ、其規定ニハ判事ノ轉所ガ緊切ニ要求セラレル場合「ドリッゲンデグボートン」、ドウ譯シマシタラ當リマス知リマセヌガ、緊切ニシテ極メテ重大ナル場合ト云フヤウナ意味デハナイカト思ヒマス、是ハ判事ノ獨立ト云フコトニハ大變關係ノアル規定ト思ヒマス、無論從來判事ノ保障ノ規定ヲ誤解シテ一身ノ便宜ヲ保障スルモノ、如ク誤テ解釋シタ例モ往々アリマスルカラ、サウ云フ誤リノ無イヤウニ致サンケレバナラヌト思ヒマスガ、又之ヲ濫用イタシマスルコト云フト甚ダ弊害ヲ生ズル虞ガアルト考ヘマス、此際此案ノ趣旨ヲ一應御説明ヲ願フデ置キマスコトガ必要デハナイカト思ヒマス、具體的ニドシナ場合ガ裁判事務上必要アリト云フコトニ解シテ居ラレマスカ

○政府委員(小山溫君) 御答ヲ致シマスルガ、此七十四條ノ二ノ規定ハ、畢竟行政官ガ行政上ノ都合デ動カスト云フコトヲシナイト云フ爲ニ「裁判事務上必要アルトキ」ト云フコトヲ入レマシタノデゴザイマシテ、要スルニ後ニ仰セニナリマシタ裁判官ガ自己ノ氣儘ヨリ、自己ノ都合ヨリ、私ハ暖カイ所ヨリ寒イ所ヘ行クノガ宜イトカ、寒イ所ガ宜イ暑イ所ハヤダト云フヤウナコトニ依ツテ、其儘ヲ保護スル法律デナイ、轉所ヲ行政官ノ勝手ニシナイト云フノハ裁判官ノ行政上ノ都合デ動カスト云フヤウナコトノ無イ爲ノ保障デアリマス、ト云フ意味ヲ闡明シタ積リナデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ之ヲ行政廳ノ勝手ニ致シマセズ、裁判所自身ノ判斷ヲ請ウテ、サウシテ今申シマシタ裁判事

務上ノ必要デアレバ、總會ノ決議デ動カスト云フ趣旨デアリマス、畢竟行政官ガ勝手ニ動カスンデヤナイト云フ積リナデス

○伯爵寺島誠一郎君 判事及檢事ノ休職並判事ノ轉所ニ關スル法律案ノ中ノ第二條ニゴザイマス「但シ在職二十五年以上ノ者ハ二分ノ一迄ヲ支給スルコトヲ得」トアル、此二十五年以上ノ人ト云フト何人クラ井ニナルノデアリマスガ、約二百三十二人中デドノ位ノ數ニナツテ居リマスガ、チヨット伺ツテ置キマス

○政府委員(小山溫君) 此二百三十二人ガドレニ當リマスト云フコトハ實ハ定マツテ居リマセヌガ、從ツテ其中二十五年以上ノ者ガ幾人ト云フコトハ御答ヲ致シカネマスデゴザイマスガ、全般ニ付イテ二十五年以上ノ者ガ幾人アルカト云フコトナラバ後ニ取調ベマシテ御答ヲシマスガ、二百三十二人中ノ幾人ト云フコトハ御答イタシ兼ネマス

○富井政章君 唯今第七十四條ノ二ニ付イテ河村君カラ質問ガ出マシタガ、私モ此條ニ付イテハ一ツ不明ナ點ガアルト思フ、ソレハ「控訴院又ハ大審院ノ總會ノ決議ニ依リ」云々トアル、ドウ云フ場合ニハ控訴院ノ總會ヲ經、又ドウ云フ場合ニハ大審院ノ總會ヲ經ルノデアアルカト云フト、其區別ノ標準ガ分ラヌ、尤モ現行裁判所構成法第七十四條ニモ斯ウ云フ文字ガアルノデ、其議論ハ此案ニ付イテ初メテ起ルノデアリマセヌケレドモ、不明瞭ナコトハ例ガアルヤラト云ツテ之ヲ眞似スルノハ宜クナカラウト思ヒマスガ、私

ノ察スル所デハ一控訴院管内ノ判事ヲ轉所セシムルト云フ場合ニハ控訴院ノ總會デヤル、其他ノ場合ニハ例ヘバ控訴院カラ他ノ控訴院ニ移スト云フ場合ニハ、大審院ノ總會ノ決議ヲ經ルノデアアルト云フ趣意デアラウカトモ思フノデスケレドモ、併シサウ云フコトハ少シモ條文ニ現ハレテ居ナイ、甚ダ疑ハシイノデアリマスルカラ、實ハ斯ウ云フ法律ノ改正ヲヤラウト云フ場合ニハ、改正ノ序デニ現行ノ第七十四條モ明瞭ニシタラ宜カラウト思フ位デアリマスガ、新規ニ加ヘル條文デアラナラバ、セメテツレダケナリトモ、モウ少シ明瞭ニナツタ方ガ宜カラウト思フノデアリマスガ、果シテ今申シタヤウナ標準ニ據ルノデアリマスカト云フコトガ第一ノ問デアリマス、第二ニハ若シサウデアルトスレバ斯ウ書イテアツテ大丈夫デアリマスガ、解釋ガ外ニ解釋ノ仕方ガ無カラウト思フデケノコトデ、決シテ明瞭デハナイト思フノデアリマスガ、當局者ハ是デ明瞭デアルト云フ御考デアリマスガ

○政府委員(小山溫君) 唯今御尋ニナリマシタ通り、構成法ノ七十四條ノ現行ノ方ニ其通りゴザイマスノデ、其通りニ致シマシタノデゴザイマスガ、慣例上、地方裁判所デゴザイマシテモ所長以上ハ矢張り大審院デ決議ヲ致シテ居リマス、其以下ハ控訴院、斯ウ云フコトナリマス、殊ニ轉所ニナリマス、所見ガ控訴院ヲ跨ガシナラヌ場合ガアリマスカラ、矢張りサウ云フコトニナリマス

○富井政章君 是デ大丈夫、極明瞭ナコト、云フ御見解デスカ

○政府委員(小山溫君) 其積リデゴザイマスシ、是ハ強チ管轄ヲスツカリ決メタノデナクテ、上ノ方デ決議イタシマス時分ハ差支ナイ積リデゴザイマス

○富井政章君 一控訴院ノ判事ヲ他ノ控訴院ニ轉所セシムルト云フ場合ニ、モト居ッタ控訴院ノ總會デヤルト云フ場合ガ假ニナツタスレバ、ソレハドウナルノデス、其決議ハ無効ト云フノデスカ、違法ト云フノデスカ、ドウナリマスガ

○政府委員(小山溫君) ソレハ詰リ大審院ノ解釋ニ任セル外、致シ方ガゴザイマセヌ

が、今ノ場合デハ左様ナコトハ無イ積リテゴザイマス、司法大臣ガ提出者ニナルノデゴザイ
マスカラ、大審院ニ提出ニナルヲラウト思ヒマス

○伯爵寺島誠一郎君 裁判所廢止及名稱ニ關スル法律案ニ付イテチヨット附隨シタ
コトヲ伺ッテ置キマスガ、此廢止ニナリマス裁判所ノ地所建物ハドウ云フコトニナリマス
カ、矢張り國庫ニ自然這入ッテ行クヤウニナリマセウカ、分ッテ居ルコトデアリマセウカ、チヨ
ット伺ッテ置キマス、ドウ云フコトニナリマス、ツレカラ或ル區裁判所ハ其地方ノ人民ガ任
意ニ金ヲ出シ合ッテ或ハ何千圓トカ、何万圓トカ金ヲ出シ合ッテ、或ハ一二ノ人ニ於
テ相談ノ上デ建物ヲ造ッテツレヲ寄附スル、ツレヲ寄附シタ所モアルヤウニ傳聞イタシマス
ガ、何カ初メ其地方ノ人々ガ任意ニサウ云フコトヲスル際ニハ當局者ノ方カラ御獎勵ニデモ
ナッテサウ云フコトニシタラ此所ニ裁判所ヲ建テルコトニシテヤラウトカ、或ハ今マデ建ッテ居
タ裁判所ヲサウ云フヤウニシタラ宜カラウト云フ御指圖ニデモナッテ内情事情等ガアッテノデ
アリマスカ、而シテ今日サウ云フコトハ止メテ居ルト云フコトハ、隨分酷ナヤウニ思ハレマス
ガ、サウ云フヤウナ場所モ廢セラ、中ニハ澤山アルノデアリマセウカ、其點ニ付イテハドウ
云フ御考ヲ有ッテ居ラレマセウカ、伺ッテ置キマス

○政府委員(小山溫君) 後ニ御尋ニナリマシタ或ハ勸誘シ或ハ願ヒ出タ爲ニ人民ガ
ラ土地家屋ヲ寄附イタシマシテ成立シタモノハ無イカト云フ御尋デアリマスガ、幾分サ
ウ云フ所ガアリマスノデゴザイマス、是非區裁判所ヲ置イテ貰ヒタイ、ツレニハ土地家
屋ヲ寄附スルカラト云フ者ガ無イトハ限リマセヌ、是ハ廢上セラル、中デハ極メテ少數デ
アリマス、兎ニ角サウ云フ所ハ無イデアリマセヌ、サウシテ廢止サレマシタ所ノ家屋土地
デゴザイマスガ、是ハ前ニモ申上ケマシタ通り矢張り裁判所ノ出張所トシテ存在セシムル
積リデアリマスカ、今土地建物ヲドウスルト云フコトハ出來兼ネマス

○伯爵寺島誠一郎君 サウスルト重ネテ質問イタシマスガ、是等ノ御廢止ニナル所ノ
裁判所ノ跡ハ悉ク出張所ヲ御置キニナルト見テ宜シイノデスカ

○政府委員(小山溫君) 皆置キマス

○委員長(公爵德川慶久君) 此外ニ御質問ハゴザイマセヌカ

○奥山政敬君 チヨット政府委員ニ御尋シタイノデスカ、是ハドウカ一ツ速記ヲ止メテ
御賞ヒ申シタイ

○委員長(公爵德川慶久君) 速記中止

(速記中止)

○委員長(公爵德川慶久君) ツレデハ速記ヲ……他ニ御質問ガ今日ゴザイマセヌケ
レ……

○富井政章君 序デニ極小サナ事ヲ一ツ伺ッテ置キマス、此二百三十二人ノ中デ二
十五年以上勤續シタ人ガ何人ホドアルカト云フコトヲ伺ヒタイノデスカ、實ハ二百三十
二人ト云フモノガ誰ナルカト云フコトハ是カラ決スルノ御分リニナッテ居ナイト思フノデ
アリマスケレドモ、先刻十七萬圓トカ云フヤウナ御話モアッテノデスカ、御想像グラハ井
著イテ居ルト思フノデスカ、極漠然タルコトデアリシイガ、約何人ホドアルモノデアリマス
○政府委員(小山溫君) 此二百三十二名ノ休職給ニ付キマシテ十七萬圓ト申上
ゲマシタノハ、俸給ハ豫算デ平均額デ取ッデアリマスカ、平均額デ割出シタノデアリマス、

ツレデ凡ソ人ニ當リテ附ケタ譯デアリマセヌデ、平均ノ數カラ申シタノデ、ドウモ人ガ決マ
リマセヌト二十五年以上ハチヨット分リ兼ネマス

○委員長(公爵德川慶久君) 先ツ是デ御質問ガ今日ゴザイマセヌケレバ、今日ハ是デ
閉會イタシマシテ、又引續イテ……明日、本會議ガアルサウデアゴザイマスカ、其後ナリ、
明日開會イタシマスニ付イテ其時間ヲ御相談シタイト思ヒマスガ、本會議後デ御異存
ザイマセヌカ

○富井政章君 チヨット一ツ希望ヲ述ベタイノデアリマスガ、諸君ニ御相談ノ上、御決
定ヲ願ヒタイノデスカ、ツレハ此五ツノ議案ハ明日直グニ濟ムカ、尙ホ永クカ、ルカツレハ分
リマセヌガ、若シ直グニ濟メバ此次ニ議題トセラル、ノハ謂ハユル試驗制度ノ改正トカ云
フコトカラ來テ居ル裁判所構成法中改正法律案、辯護士法中改正法律案デアリマス
ガ、此二ツハ司法省ノミニ關係シタ單純ナル議案ト、チヨット見レバ思ハレノデアリマス
ケレドモ、其實ハ餘ホド複雑シタ問題デアリマシテ、法學ノ教育ナドニモ餘ホド關係ヲ有
テ居ルモノデアリマスカ、此二ツノ法律案ヲ委員會デ議セラル、トキニハ文部大臣ニ
モ質問シテ見タイト思フコトモアルノデアリマス、文部大臣ノ出席ヲ希望スルノデアリマス
ガ、如何デアリマスカ

○河村讓三郎君 全ク同感デアリマス

○奥山政敬君 其必要ガアルヤウニ思ヒマス

○委員長(公爵德川慶久君) ツレデハモウ一ツゴザイマス、刑法施行法ノ改正デア
イマシタガ、アレヲ之ニ續イテヤリマシテ、ツレガ大體濟ミマシタナラバ、其次ニ今仰セノア
ッ試験制度ノフヤッタラドウカト思ヒマスガ、サウ致シマスレバ此次開會イタシマス
ハ今日ノ續ヲ致シ、ツレガ濟ミマシタナラバ尙ホ進ンデ刑法施行法中改正ト云フノヲ致
シマス、ツレガ濟ミマシテ後ニ、文部省ノ方ミノ御出席ヲ願ッテ、サウシテ試験制度ノコ
トヲアルト云フコトニ致シタラ宜カラウト思ヒマス、如何デアゴザイマスカ

(結構ト呼フ者アリ)

○委員長(公爵德川慶久君) ツレデハ明日ハ議事散會後、引續キマシテ會議ヲ開
イテ御差支ゴザイマセヌカ

○奥山政敬君 差支ハゴザイマセヌ、本會ハ直キニ濟ムデヤラウト思ヒマス

○委員長(公爵德川慶久君) ツレデハサウ云フコトニ致シマス、ツレカラモウ一ツ申シ
置キマスガ、此案ニ付キマシテ地方カラノ陳情書ガ此所ニ見エテ居リマスカ、御覽ニナ
ル御方ハ此所ニ御出デ下サレテ御覽ヲ願ヒマス

午後三時二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 公爵德川 慶久君

委員

伯爵寺島誠一郎君

子爵岡部

長職君

和志君

子爵酒井

忠亮君

小牧

昌業君

男爵長松

篤榮君

男爵東郷

安君

奥山

政敬君

富井 政章君

加太 邦憲君

馬屋原二郎君

國務大臣

司法大臣 松田 正久君

政府委員

法制局長官 岡野敬次郎君

司法次官 小山 溫君

司法省民事局長 齋藤十一郎君

司法省刑事局長 鈴木喜三郎君

司法書記官 柏原與次郎君